

学習の指針（シラバス）

教科名	技術科	実施学年	2年	週時数	1時間
-----	-----	------	----	-----	-----

1 学習の目標

- 生活や社会で利用されているエネルギー変換や情報の技術について基礎的な理解を図るとともに、それに係る技能を身につけ、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現することができる。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を育てる。

2 学習計画及び評価方法

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考 (時間)	評価資料
第1学期	5	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー変換に関する技術 ・わたしたちの生活とエネルギー変換 ・電気エネルギーの利用 ・動力の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにエネルギーを利用してきたかを考え、エネルギーの利用のしくみや有効に活用する方法を考える。 ・電気エネルギーの利用方法や変換するしくみを理解する。 ・動力を効率よく伝えるしくみや、運動を変化させる方法を知る。 ・電気機器の構成や安全な利用方法を理解し、適切な保守点検ができる。 ・正確に電気回路を組んだり、作品を製作したりすることができる。 	21時間	
	6				
	7				
	9				
	10	・製作（ライト）			
第2学期	11	<ul style="list-style-type: none"> ●情報に関する技術 ・情報とわたしたちの生活 ・情報通信ネットワークの利用 ・情報通信ネットワークと情報セキュリティ ・情報モラルと知的財産 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中にある情報に関する技術を見つけ、どのように利用されているかを考えようとしている。 ・コンピュータやネットワークの仕組みを理解する。 ・情報を利用する際の危険性について理解し、安全に情報を利用できる。 ・情報を扱う際のルールやマナーの必要性を知り、適切な活用ができる。 	12時間	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ワークシート ・自己評価 ・作品
	12				
第3学期	1	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向性のあるコンテンツによる問題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータが情報を処理する仕組みを知る。 ・ソフトを活用し、目的に応じた作品を作ることができる。 		
	2				
	3				
		・1年間の振り返り	・1年間の学習を振り返り、学習したことを今後の生活に活かす意欲をもつことができる。	2時間	

3 評価について

	評価の観点及び内容	評価方法
主体的に学習に取り組む態度	生活や技術について関心を持ち、進んで学習しようとする態度を身につけているか、毎時間の学習に取り組む姿勢を観察や自己評価等から評価します。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリント ・学習への取り組み ・自己評価
思考・判断・表現	課題に対してどのように工夫して解決したか、見通しをもって製作することができたかを作品の内容、家庭での実践、学習プリント、自己評価等から評価します	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・学習プリント ・自己評価
技能・知識理解	生活や技術に関する基礎的な事項について理解し、知識を身につけて、製作した作品の技能を学習プリント、定期テスト、授業中の作業内容、自己評価等から評価します。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・定期テスト ・学習プリント ・自己評価

☆印の項目は、授業を欠席した場合、評価に含めることができない場合があります。

4 家庭学習（予習、復習、提出物等）について

- ・日常生活で使用している様々な道具や機械に興味・関心を持ち、授業に臨むようにしてください。
- ・定期テスト前には予想問題が配布されます。計画的に学習を進めてください。

5 教材等について

- ・教科書：技術・家庭科 技術分野（開隆堂出版）
- ・副教材：エネルギー変換学習用キット